

# HAIA (Desktop AI Assistant) Ver.0.17 ユーザーズマニュアル

## 目次

1. はじめに
  2. インストールと準備
  3. 起動と初期設定
  4. 画面構成と基本操作
  5. 便利な機能 (ファイル読み込み・音声合成)
  6. 設定のカスタマイズ
  7. トラブルシューティング
- 

## 1. はじめに

HAIA (Human-AI Assistant) は、複数の大規模言語モデル (LLM) をデスクトップ上で手軽に切り替えて利用できる AI アシスタントツールです。

### 主な特徴

- マルチモデル対応: Google Gemini, OpenAI (GPT-4), Anthropic (Claude) などのクラウド AI に加え、Ollama 等のローカル LLM もサポート。
  - ドキュメント読み込み: PDF, Word, Markdown ファイルなどを読み込み、要約や分析が可能。
  - 音声合成 (TTS): テキストの内容に合わせて自動で配役を行い、高品質な AI 音声で読み上げ・保存が可能。
  - プロンプト管理: よく使う指示 (システムプロンプト) をプリセットとして管理可能。
- 

## 2. インストールと準備

### 2.1. インストール

配布されたインストーラー (HAIA\_v0.17\_Setup.exe) を実行し、画面の指示に従ってインストールしてください。 (Github からダウンロードした場合、デスクトップ等任意の場所に zip ファイルを展開してください。)

## 2.2. 外部ツールの導入（推奨）

本ソフトの全機能を利用するには、以下の無料ツールが必要です。インストール完了後に表示される「導入ガイド」に従って導入してください。

### 1. FFmpeg（音声機能用）

- MP3 形式での音声保存に必要です（未導入時は WAV 形式のみ保存可能）。
- ffmpeg.exe を HAIA のインストールフォルダに置いてください。

### 2. Pandoc（ドキュメント読込用）

- Word (.docx) や電子書籍 (.epub) の読み込みに必要です。

## 2.3. ローカル LLM を使用する場合

自分の PC 内で動作する AI（ローカル LLM）を使用したい場合は、別途以下のソフトウェアのインストールと起動が必要です。

- Ollama: [公式サイト](#)からダウンロード・インストールしてください。バックグラウンドで Ollama が起動していれば、HAIA が自動的に認識します。
- LM Studio: [公式サイト](#)からダウンロードしてください。使用時はローカルサーバー機能を開始しておく必要があります。

---

## 3. 起動と初期設定

### 3.1. 起動方法

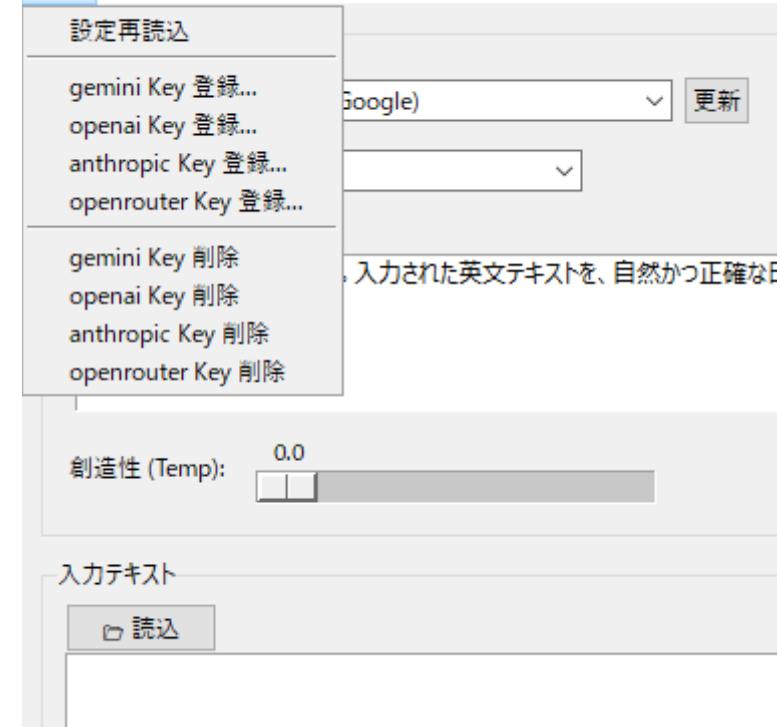
デスクトップの「HAIA」ショートカット、またはインストールフォルダ内の launch\_haia.cmd (Github からダウンロードした場合、launch.bat) をダブルクリックして起動します。

### 3.2. API キーの登録

クラウド上の AI (Gemini, GPT-5 など) を利用するには、各サービスの API キーが必要です。

1. 画面上部のメニューから [設定] > [... Key 登録] をクリックします。
2. 入力ダイアログが表示されます。取得した API キーを貼り付けて「OK」を押します。  
【重要】マウスの右クリックメニューは使用できません。キーボードの Ctrl + V を押して貼り付けてください。
3. キーは安全に PC 内に保存されます。

設定 表示



## 4. 画面構成と基本操作

メイン画面は大きく3つのエリアに分かれています。



### A. AI 設定エリア (上部)

- モデル: 使用する AI モデルを選択します。[更新]ボタンを押すと、クラウドモデルと起動中のローカル LLM (Ollama 等) がリストアップされます。
- プリセット読込: 「要約」「翻訳」「校正」などの目的を選ぶと、システムプロンプトが自動入

力されます。

- ・ システムプロンプト: AIへの役割指示（「あなたは優秀な編集者です」など）を自由に編集できます。
- ・ 創造性(Temp): AIの回答の多様性を調整します。

## B. 入力エリア(中央)

AIに送信したい質問やテキストを入力します。

- ・ [□ 読込]: テキストファイルやドキュメントを読み込みます。
- ・ [▶ テキスト生成]: AIへのリクエストを実行します（ショートカット: Ctrl + Enter）。

## C. 出力エリア(下部)

AIからの回答が表示されます。

- ・ [▣ テキスト保存]: 回答をファイルに保存します。
- ・ [▣ コピー]: 回答をクリップボードにコピーします。
- ・ [🔊 自動配役&再生]: 回答テキストを音声合成して再生します。
- ・

---

## 5. 便利な機能(ファイル読込・音声合成)

### 5.1. ファイルを読み込んで分析する

PDFやWordファイルをAIに読ませることができます。

1. 入力エリアの[□ 読込]ボタンを押します。
2. 読み込みたいファイルを選択します。

対応形式: .txt, .md, .pdf, .docx, .odt, .epub

(.docx, .odt, .epub の読み込みには別途 Pandoc のインストールが必要です)

3. テキストが入力欄に展開されます。

### 5.2. AI音声合成(自動配役機能)

小説や対話形式のテキストを、AIが自動的に配役して読み上げます。

1. 出力エリアにテキストがある状態で、以下のボタンを使います。

- ・ [🔊 自動配役&再生]: 音声を生成し、その場で再生します。
- ・ [♫ 自動配役&保存]: 音声ファイルとして保存します。

2. 実験的機能について:

- ・ 本機能は Google Gemini 2.5 Flash (Preview 版) の TTS 機能を使用しています。
- ・ 生成される音声は非常に高品質ですが、開発中の技術のため、挙動や生成速度が不安定になる場合があります。

## 6. 設定のカスタマイズ

インストールフォルダにある JSON ファイルを直接編集することで、プロンプトやモデルをカスタマイズできます。編集後はメニューの [設定] > [設定再読込] を実行してください。

### 6.1. プロンプトの追加 (`tasks.json`)

```
{  
    "翻訳のプロ": "あなたはプロの翻訳家です。自然な日本語に訳してください。",  
    "校正": "./prompts/proofread.txt"  
}
```

### 6.2. モデルの追加 (`models.json`)

```
{  
    "New Gemini": "google/gemini-3.0-pro"  
}
```

※Ollamaなどのローカルモデルは、起動していれば自動検出されるため、ここに記述する必要はありません。

---

## 7. トラブルシューティング

Q. API キーを貼り付けられない

A. マウスの右クリックによる「貼り付け」には対応していません。キーボードの Ctrl + V を使用してください。

Q. 「FFmpeg が見つかりません」と表示される

A. ffmpeg.exe がインストールフォルダ (haia を起動.cmd と同じ場所) 、または bin フォルダ内にあるか確認してください。

Q. ローカル LLM (Ollama) が一覧に出ない

A. Ollama がバックグラウンドで起動しているか確認し、モデル選択欄の横にある [更新] ボタンを押してください。

---

## ライセンス情報

本ソフトウェアは MIT License の下で提供されています。詳細は同梱の LICENSE.txt をご覧ください。

Copyright (c) 2025 HAIA Project